

平成28年度
浙江省友好交流員レポート 2月

浙江省友好交流員 安藤一朗

2月24日

浙江省外事僑務弁公室主催での最後の食事会がありました。
とても美味しい杭州料理がたくさんありました。

さらにテーブルの上には金魚がいてびっくりしました。
日本じゃありえないような事が起きるので面白いなと改めて思いました。

【半年間の研修で感じたこと】

杭州に行く前と行った後では、かなり印象が変わりました。
杭州へ行く前は食べ物や治安、大気汚染などで不安がありました。

しかし、実際に住んでみると食べ物は安全でかつ安く美味しく、治安は気を付けていれば問題ないと感じました。

空気汚染はp m 2. 5の度数が、かなり高い日もまれにありますが、毎日数値を確認していれば大丈夫だと感じました。

交通に関しては、タクシーは安くバスも大体どこまで乗っても2～3元（約32～48円 ※17年2月）とかなり安く本数も多いため便利です。

街中にはレンタル自転車もたくさん置いてあり、さらに自転車専用道路があるのでとても便利にいろんな所へ行けます。

宇都宮も自転車の街なので、街中にレンタル自転車をたくさん配備するとより便利になると感じました。

自分の周りの人には「中国＝危ない国」と思っている人が多いです。
確かに危ない場所もあると思いますが、杭州は日本近い雰囲気ので人もいい人が多いので住みやすいと感じました。